

学校教育だより

Narashino Municipal Board of Education



習志野市ご当地キャラ
「ナラシド」

令和3年1月6日 発行
No. 119

発行・編集
習志野市教育委員会
〒275-8601
習志野市鷺沼 2-1-1
☎ 047-451-1151 (代表)



谷津小70周年



谷津小学校
管弦楽部の演奏



トンチャイム
カン

将来の
夢!



秋津小40周年



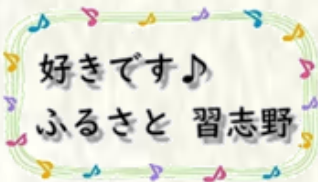
香澄小40周年

10月17日(土)谷津小70周年、11月14日(土)秋津小40周年、12月5日(土)香澄小40周年記念式典が行われました。新型コロナウイルス感染症対策として、規模を縮小しての式典となりましたが、市長、議長、教育長からのビデオメッセージや、児童による工夫を凝らした発表など、これまでとは異なった記念式典となりました。感染症の影響で、記念式典を開催できるかどうか心配されましたが、学校や地域の皆様の熱い想いで3校とも開催することができ、大変うれしく思いました。来年度は屋敷小学校が50周年を迎えます。新型コロナウイルスが終息することを祈りつつ、式典が盛大に開催されるよう願っております。

《第 1 1 9 号》
テーマ「特別支援教育／ICT教育環境プロジェクト」
《目 次》

谷津小・秋津小・香澄小 周年行事式典	…1
教育長巻頭言	…2
特別支援教育	…3
小学校・中学校修学旅行に代わる行事	…4
ICT教育環境プロジェクト／向山小学校	…5
地域ボランティア／防災教育(袖ヶ浦西小)	…6
特色ある教育活動紹介～谷津小学校～	…7
感謝状贈呈式／表彰／習志野高校ニュース	…8

「ウイズ・コロナであっても 堅実な一歩を前へ」



習志野市教育委員会教育長 小熊 隆



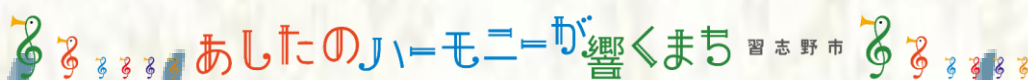
新年おめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症への対応一色という年になってしまいました。子どもたちのみならず、市民のスポーツや音楽、文化活動においても、多くが中止、または形を変えることとなり、活動の集大成である大会やコンクール、発表の場が限られたものとなってしまいました。今年は、ウイズ・コロナであっても、子どもたちや市民の皆様が、それぞれの分野で活躍できるよう、教育委員会としては最大限の注意を払いながらも、活動、学びの場の確保に取り組んでまいります。

さて、学校教育におきましては、臨時休業により授業時数の確保が課題となりましたが、一昨年設置されましたエアコンの活用により、夏季休業を短縮して授業を実施するなど、それぞれの学校の努力もあり、何とか予定通りの日程で卒業式を迎えられることになりそうです。また、コロナ禍によりクローズアップされた、ICT機器を活用した国のGIGAスクール構想も、市民の皆様の御理解で、前倒して進められており、この4月から、すべての児童・生徒に一人一台のタブレット端末を整備し、教材教具の一つとして、授業や家庭学習で活用できる予定となっております。一方で、いじめや不登校の未然防止や解消をはじめとする教育課題も待つてはくれません。これらの課題に対しては、SOSの出し方教育や教育相談をこれまで以上に充実させなければならないと考えております。

生涯学習におきましては、フルオープンした生涯学習複合施設「プラッツ習志野」を中心に、生涯学習の機会の充実を図ってまいります。また、昨年7月に大久保東小学校において、本市初の放課後子供教室を開設いたしました。放課後や長期休業などに子どもたちの安全で安心な居場所の提供を目的に、今後、順次各小学校に開設する予定となっております。

今年の干支である「丑（うし）」の表す意味は、堅実に前に進む力を持ち、前年に蒔いた種が芽を出して成長するといわれます。コロナ禍において堅実な努力の継続は、これまで以上に難しいことですが、皆様にとって、為すべきことを成し、さらなる成長への第一歩が記される年となりますようお祈り申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。



習志野市の特別支援教育



～ 県立習志野特別支援学校との連携 ～

居住地校交流



居住地校交流
・・・とは？

特別支援学校に通う児童生徒が居住する地域の小・中学校の児童生徒と一緒に交流や学習活動を行うことです。

授業や給食、学校行事に参加して共に活動したり、手紙や作品などを交換したりして、交流及び共同学習をしています。

市内の学校と習志野特別支援学校で居住地校交流を行っています。

今年度は、児童が交流先の学校に行って一緒に学習したり遊んだりすることは難しい状況ではありましたが、手紙のやり取りなど、交流方法を工夫して実施しています。

総合的な学習の時間「みんなが快適にくらしていくために」(香澄小学校)



「特別支援学校の先生に
インタビューをしよう！」

授業はどんな教科がありますか？
行事は何がありますか？

図書室には本が何冊ありますか？
どうやって登校していますか？



特別支援学校のことや通っている子どもたちのことを「知りたい！」という思いをもってくれたことが何よりうれしかったです。

今後も、同じ地域に暮らしている同じ年齢の友達として、自然なかかわりを深めていってほしいです。

誰にでもやさしく思いやりをもって関わるができる子、様々な人の良いところを見つけることができる子を、地域全体で育てていきたいと思っています。<特別支援教育コーディネーター 矢作聡子>

先生の研修会



県立習志野特別支援学校の特別支援教育コーディネーターの矢作先生を講師として、特別支援教育を担当して1・2年目の先生方を対象に

「子どもの多角的理解と、一人一人に応じた

アプローチの考え方について」というテーマで、研修を行いました。習志野特別支援学校で使われている教材などの紹介もあり、学校での授業でも活用していきたいです。



令和3年4月 第五中学校に知的障がい特別支援学級が開設されます！

修学旅行に代わる行事

東習志野小学校6年生

〈日光東照宮・日光彫り〉10月22日(木)



子供たちに日光の歴史と文化、自然を体験させたいという思いから、「日光木彫りの里工芸センター」での日光彫り体験と東照宮の見学を行いました。事前に旅行会社の方やお世話になる先方で感染症対策の打ち合わせをし、保護者の方の理解を得て、当日を迎えました。

バスの中で距離を保ちつつも友達と楽しく会話をする姿や日光彫りに集中して取り組む姿、東照宮で友達と日光クイズをしながら各所を見学する様子などから、充実した一日となったと思います。何よりも163人全員が参加し、笑顔いっぱい活動する子供たちの表情は最高でした。



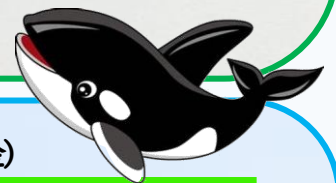
香澄小学校6年生

〈日光東照宮・日光江戸村〉11月20日(金)



修学旅行に代わる校外学習として、東照宮では、学校で下調べをした「三猿」や「眠り猫」「鳴き龍」「家康の墓」などをグループで見て回りました。子供たちは、素晴らしい建築物を実際に見ることができて、東照宮を建てた江戸時代の人の思いや技術に感動していました。また、日光江戸村では、様々なアトラクションを回りながら江戸時代にタイムスリップしたような気分を楽しむことができました。感染症対策として、何かを食べる時には、友達との距離をとることを心掛け、密にならないよう意識しながら行動することができました。その他、昼食場所にはパーテーションが設置してあり、安心して食事をとることができました。

バスの中ではDVD鑑賞をしたり、大好きな音楽をたくさん聴いたりして楽しみました。友達と一緒に学んだ歴史の学習は、心に残る楽しい思い出となりました。



屋敷小学校6年生

〈ホテル三日月・鴨川シーワールド〉12月4日(金)



修学旅行に代わる校外学習として、武漢からの帰国者の受け入れを行った勝浦ホテル三日月と鴨川シーワールドの見学を行いました。校外学習実施2週間前に行ったオリエンテーションでは、学年のめあて「判断力と行動力の向上」についての説明をすると共に、再度感染症対策に対する個人個人の意識を高めて学校生活を送ることを確認し、当日を迎えました。

勝浦ホテル三日月では、事前に道德の授業で学んだことについて、実際に関わった方々の声を真剣な眼差しで聴くことができました。

鴨川シーワールドでは、グループの役割にリーダー、消毒係、ソーシャルディスタンス係等を作り、楽しみながらも係の役割を意識し協力して活動することができました。

速報

ICT 教育環境整備プロジェクト



来年度、市内の小中学生に貸与される1人1台のタブレット端末を効果的に活用し、ICT教育を推進するため、「習志野市ICT教育環境整備プロジェクト」を設置しました。総合教育センター及び指導課の指導主事並びに小中学校教員を構成員とし、タブレット端末の活用法やオンライン授業の実施方法、端末使用のルール等について検討しています。

10月20日には、市内小中学校の情報推進リーダーを対象に、ICT整備の現状説明や休業時に学校と家庭をつなぐための方法について研修が行われました。Web会議システム「Zoom」を用いて模擬朝の会を行い、オンライン授業を実施するにあたっての留意点について共有しました。



担任役と児童生徒役に分かれて模擬朝の会を行っている様子

タブレットと Google Meet の活用

【双方向通信による、向山小6年生と外国語学校学生との交流】

本校では、児童のコミュニケーション能力と英会話の力を伸ばすことを目標に“国際交流会”を年1回開催しています。県内の外国語学校と連携し様々な国の留学生を一日本校にお招きして、児童と交流していただいています。児童と留学生が英語で互いに自己紹介したり、興味のあることを質問しあったりして会話に親しむことができ、本校児童も楽しみにしている学習行事です。

今回は、感染症対策も配慮し6年生発の企画でタブレットと Google Meet を使った双方向通信での交流ができないか考え取り組みました。タブレットのセッティングなど準備が大変でしたが、9月2日、3日、4日の業間休みと昼休みを利用して小グループ編制で交流の機会を設けました。画像は交流している本校6年生児童の様子です。英語で交流することに慣れている本校6年生はすぐに順応し会話を楽しんでいました。

習志野市立向山小学校



【相手校】 双葉外語学校

所在地：〒260-0021 千葉市中央区新宿2丁目6-8

電話：043-244-9081

<http://www.futabacollege.com/JP/index.asp>

千葉県教育功労者表彰

令和2年11月2日(月)、葛南教育事務所にて、千葉県教育功労者表彰が行われました。習志野市からは、学校教育団体の部において、「三中学びスタイル」や「言語活動の工夫」をテーマに掲げ、3年計画で研究を進めた教育実践が評価され、第三中学校が受賞に至りました。この実践は、三中学区の小中学校にも広がっており、小中連携の好事例となりました。



この度の「千葉県教育功労者表彰」学校教育団体の部の受賞にあたり、本校の教育に御尽力いただきました諸先生方、御理解・御協力をいただきました地域・保護者の皆様に御礼申し上げます。ありがとうございます。これからもチーム三中、頑張ります。

地域に支えられる学校

谷津南小学校では、「えんやこら 学校環境を考える会」の皆様が、屋外でのこどもたちの体験を豊かにする校庭づくりに取り組んでいます。学校職員、保護者、地域住民、こどもたちが、いっしょに汗をかく体験を通して、自分の学校や地域への愛着を深めてほしいという願いのもと20年以上活動を続けています。今年度も、校庭探検を主催したり、田んぼや花壇の整備をしてくださったりした活動の様子を御紹介します。



鎌の使い方を教えていただきながら、5年生の児童が稲刈りを行いました！



校庭探検で自然と触れ合う様子



通学してくるこどもたちや地域の方々も目にするができるよう、道路沿いの高い位置に花壇を作ってくださいています。落ち葉を集めて腐葉土を作り、花壇に入れる準備を進めています。

防災教育宿泊学習

令和2年10月9日～10日

袖ヶ浦西小学校6年生の取り組み

「防災意識を高め、自然災害時において、自分の命を自分で守れるように」を目的として、袖ヶ浦西小学校の体育館において、宿泊で避難所体験学習を行いました。危機管理課の協力を得て、グループワークも取り入れながら、防災学習を行いました。宿泊では、仲間と協力して段ボールで仕切られた部屋を作り、鹿野山少年自然の家から借りた寝袋で就寝しました。参加した6年生にとって、心に残る体験となりました。



習志野市役所危機管理課の職員による演習の様子



【児童の感想】

- ・アルファ化米や段ボールの部屋を楽しみにしていました。アルファ化米はいつも食べているご飯と同じくらいおいしかったです。段ボールの部屋は狭く見えたけど、入ってみると広く感じました。今回の避難所体験で学んだ経験を生かせるように頑張ります。(Mくん)
- ・今回の避難所体験は鹿野山の時よりも、皆張り切って準備していました。特に、自分から進んで図書室で調べものをしている姿がとても良いなと思いました。当日は準備したことを発揮できてよかったです。全力で学び、全力で楽しみました。(Sさん)



みんなで協力して段ボールの部屋を作りました。



炊き出し体験で作ったアルファ化米とカレーを食べる様子。

習志野市立谷津小学校



児童数：1200人 教員数：54人
 校長：上原 宏 教頭：寺嶋 耕一 神澤 光
 学校教育目標 「国際社会の中で、信頼される心豊かな人の育成」

あしたのハーモニーが響くまち
習志野市

リレー連載

私たちのまち 習志野の学校

No. 4

新しくなった谷津小学校

谷津小学校は昨年で創立70周年を迎え、その記念すべき年に新校舎が完成しました。今回はこの新校舎を中心に新しくなった谷津小学校について紹介していきます。

新校舎は4階建てです。主に3年生から6年生までの児童が使用しています。校舎内は非常にきれいです。このきれいさがいつまでも続くように、児童は掃除を頑張っています。

また、廊下がとても広く、開放感があり、とても明るい気持ちになれます。色々な場所が新しくなった谷津小学校で、児童も職員もお気に入りの場所、**ベスト5**は・・・！！



横の壁が移動する開放的な教室になりました！教室の外にはオープンスペースが広がっています！！



図書館内の階段を昇るとそこは・・・パソコン室！！調べ学習の時、どちらも使えて便利です！



天井が高く、フロアもとても広いです！！市内で一番の全校児童1200人が入っても余裕があります！



トイレの電気は「人感知センサー」で自動点灯します。手洗い場の水も自動で流れますので、コロナ対策バッチリです！！



谷津小のシンボルは新校舎でも健在です！！音が響くように工夫して作られていますので、音楽の授業や、管弦楽部の練習を今まで以上に頑張してほしいと思います！



今年度はまだ使用していませんが、輝く太陽の下、子どもたちが笑顔で、気持ちよく泳いでいる姿を見ることが、とても楽しみです！

新校舎とともに、谷津小学校の新しい歴史が始まります

習志野市歯科医師会への感謝状贈呈式



習志野市歯科医師会
会長 栗原 弘章 様 (写真中央)
副会長 大森 顕祐 様 (写真左)

10月29日(木)、習志野市歯科医師会へ教育長より感謝状が授与されました。右の写真の書籍を市内全小学校に2冊、中学校に1冊ずつ御寄附頂きました。児童・生徒、教職員の歯と口腔の健康づくりを進めるとともに、8020を目指していきたいと思ひます。

書籍の御寄附
誠にありがとうございました!



習志野っ子の活躍!!

※写真撮影時のみマスクを外しています

9月9日(水)、「ごはん・お米に関する『川柳』コンクール」において、大久保東小学校1年生の渡邊心美さんが優秀賞を受賞しました。詠んだ句は「おこめとぎ しゃかしゃかとぎとぎ たのしいな」。渡邊さんは「表彰式は緊張しました。これからは手伝いを頑張ろうと思ひました」と話してくれました。



11月16日(月)、「中学生の税についての作文」において、第六中学校3年生の森田伊蒨さんが習志野市長賞と大蔵財務協会理事長賞を受賞しました。森田さんは「今回、二つも賞をいただけて本当にうれしいです。今まで知らなかった税のことについて学ぶことができました」とコメントしてくれました。

10月に入り、秋の大会・コンクールのシーズンが始まりました。今シーズンの大会は新型コロナウイルス感染症予防のため無観客試合でしたが、どの部も最後まで全力を尽くして戦い抜きました。

雑草の如く遅しく

～習志野高校ニュース～

吹奏楽部の日本管楽合奏コンテスト最優秀グランプリ賞・文部科学大臣賞(全国1位)、男子バレーボール部の14年連続千葉県代表決定戦優勝、ソフトボール部の県新人戦連覇、ボクシング部の新人戦学校対抗優勝、体操部女子の県新人戦団体優勝をはじめ、たくさんの部が県大会で上位入賞しています。また、バスケットボールのU18・3×3日本選手権大会に、男子バスケットボール部の4名が出場し準優勝しています。



第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会
千葉県代表決定戦 優勝

個人戦の結果を含めた活躍の詳細を、公式ホームページで公開していますので是非ご覧ください。

これから、ボクシング部が関東大会、男子バレーボール部・ソフトボール部・体操部・柔道部が全国大会にコマを進めます。

これからも応援よろしくお願ひします。



千葉県高等学校新人ソフトボール大会 優勝

※写真撮影時のみマスクを外しています